

第 4 回委員会における主なご意見とその対応

No.	意見	対応
1	人を生かす・育てる・個人の能力を高めることを目指し、人材の育成につながる発表の舞台などとして利用できれば、将来に夢が持てるのではないか。	人材育成の場としての観点は重要であると考えており、地域の関わり方については、今後も継続して協議・調整していく。
2	計画地だけの「点」ではなく、市役所～大蔵海岸への「線」のつながりのあるまちにしてほしい。	明石駅～計画地～大蔵海岸の導線をつなぎ回遊性を高められるよう、検討を行う。
3	仲卸組合から「計画地に水産物分場程度の市場は欲しい」と意見がでている。	分場の場所や規模などについては、関係者と引き続き協議・調整しながら検討を行う。
4	市民開放される海岸線は、マンション住民に独占されてしまわないよう、一般市民も気軽に利用できるような開発にすべき。	土地利用の方針②「明石海峡の風光明媚な環境と触れ合える場の提供」で、市民への水際線開放を位置付けており、十分配慮しながら検討を行う。
5	マンション建設により背後地から海が見えなくなるのは問題。ある程度の高さ規制や景観への配慮も必要である。	再開発にあたって留意すべき事項において、眺望を確保するための配慮に関する事項を追記。
6	施設整備には明石らしい子育て世代や高齢者、障害者に配慮することも重要である。	再開発にあたって留意すべき事項において、子育て世代等への配慮に関する事項を追記。
7	狭い計画地であり、機能の詰め込みすぎは良くない。持続可能な計画として、少しゆとりや空地を残すことも重要である。	再開発にあたって留意すべき事項において、土地利用の転換、柔軟性に関する記述を追記。
8	需要や要請の変化に対応し、持続的発展ができるよう、開発には用途を切り換えられるような柔軟性が必要。	
9	大型観光バスの駐車場確保については、本来、明石市の総合計画やマスタープランで検討がなされるべき。	中心市街地全体の課題と考えており、引き続き、観光協会、明石市においては、今後、策定予定の明石港周辺活用計画等の中で検討し取り組んでいく。
10	パブリックコメント実施にあたり、十分に周知する必要がある。	新聞への掲載、明石市広報、県ホームページなどで広く周知に努めた。